

会 議 録

審議会等名	平成 30 年度 第 2 回三条市文化芸術振興に関する懇談会		
公開の別	全部公開		
開催日時	平成 31 年 2 月 26 日 (火) 午後 7 時から 7 時 40 分まで		
開催場所	中央公民館 音楽視聴覚室	傍聴者	無
		報道機関	無
出席者氏名	委 員 丸山正夫会長、花柳雅鶴委員、西村邦明委員、田村和豊委員、 梶澤伸治委員、金子達雄委員、鶴巻純子委員 三条市 笹倉生涯学習課長補佐、阿部生涯学習推進係長、春日一般任用主事		
欠席者氏名	委 員 石井正文委員、八幡雅絵委員、丸山鉄平委員		
協議題	(1)平成 30 年度文化芸術振興事業の実施状況について (2)平成 31 年度文化芸術振興事業 (案) について (3)文化振興基金の活用状況について (4)その他		
笹倉補佐	あいさつ		
丸山委員長	議題 (1) について説明をお願いします。		
阿部係長	(平成 30 年度文化芸術事業の実施状況について説明)		
丸山委員長	ただいま事務局から説明があったが、御質問、御意見をお願いしたい。		
丸山委員長	鶴巻三郎生誕 110 周年展は展示が良く、素晴らしかった。中央公民館芸能まつりは、わくわく文化未来塾生が踊っている姿が素晴らしく、来場者にも喜ばれた。		
花柳委員	わくわく文化未来塾が芸能まつりに出演は 2 回目、助かっている。 音楽祭は、全部門は見えていないが、観客が少ない。建国記念日のアトラクションを頼まれるが、チラシとおまんじゅうの引き換え券を撒く。今回も 600 枚無くなった。プログラムは当日渡すのではなく、事前に出演者が呼び掛けて渡す方がよいが、恥ずかしいようだ。市主催の音楽祭だから、広く呼び掛けて多くの人に来てもらいたい。		
笹倉補佐	音楽祭のアンケートを見ると、想像以上にクオリティが高いという意見もある。恥ずかしがらずに出演者も周りにどんどん P R してほしい。早めにプログラムを印刷して配布し、周知を図りたい。		
鶴巻委員	父の生誕 110 周年作品展には、市内外からたくさんの方に来ていただき、本当に感謝している。皆様からお褒めの言葉をいただいた。市からの協力があったが、大変は大変だった。父の作品のような工芸品は 360 度どこからでも見られるように展示するのがよい。それを市にお願いしたら、快くケースを探してくれた。数が多く県内だけでは間に合わず、日本中から探していただいた。感謝している。		
田村委員	私も同意見である。前回の議事録では、45 点のうち外部から借用作品が 25 点で、あれだけのものが揃うのは最初で最後かもしれない。事務局の説明を聞いて市が努力されていることがわかった。 新しい体育文化会館がどういう指定管理者で、どういう運営をするのか聞きたい。また、若手支援事業で私が発言した本間美恵子さんについてはどうなったのか。個人的に声掛けしたので返事をしたい。		

阿部係長	それは次の議題である。
丸山委員長	ほかに無いようなので、議題（２）について説明をお願いします。
阿部係長	（平成31年度文化芸術振興事業（案）について説明）
丸山委員長	ただいま事務局から説明があったが、御質問、御意見をお願いしたい。
田村委員	7の三条市音楽祭に関して、国民文化祭の一環とする話があったが、今までと内容は変わるのか。
笹倉補佐	内容として大きく変わらないが、連携をしている中で、県を通じたの広報やポスターにロゴマークが使用できる。
田村委員	三条市も新潟市や長岡市のような音楽イベントがあると良かった。 1の市展は1月に体育文化会館で行われるが、文化ホールのみで行うのか、アリーナも使うのか、規模的にはどうなのか聞きたい。
笹倉補佐	規模的には、全館である。
田村委員	その際、指定管理者が施設の利用方法を指導してくれるのか。
笹倉補佐	指定管理者の決定時期については、資料は持ち合わせていない。
田村委員	三条市に文化芸術に関する条例はあるか。
笹倉補佐	ございません。
田村委員	体育文化会館は公民館法に基づき運営されるのか、それとも、文化会館の基本法に基づいて運営されるのか。一般的な文化会館は、文化会館の基本法で運営されている。 この会も、文化芸術に関する意見を出し合う会を謳っているが、何に基づいて運営され、何に反映されているのか仕組みがイメージできないので質問させていただいた。
笹倉補佐	体育文化会館は、条例を制定して運営することになっているが、その条例の中で文化芸術に関する法律は無いように認識している。 だが、文化芸術の活動を市民の皆様に見ていただく場であるので、作品や誰かを呼んで市民の皆様に見ていただくものについては、やはりこの場で御議論いただければと思う。
西村委員	私は、音楽協会の合唱部門の会長である。御指摘のように、来場者が少ない部門もある。マイナー的な要素のあるロック部門などはそういうこともある。音楽部門を区別しないと、演奏会ができない過去の経緯があった。 今回は、国民文化祭の位置付けの中でやるということだが、予算を増額して特別なことをやるとか、そういうことは考えているか。
阿部係長	国民文化祭という位置付けで開催する。運営組織を、音楽祭だけでなく、いくつかのイベントを三条市として採択した中で国民文化祭に向けた組織を作らなければならない。
西村委員長	準備もあるので早めをお願いしたい。
丸山委員長	ほかに無いようなので、議題（３）について説明をお願いします。
阿部係長	（文化振興基金の活用状況について説明）
丸山委員長	ただいま、事務局から「文化振興基金の活用状況について」説明があった。この懇談会の設置目的は、『基金の有効な活用方法について』話し合う場であり、今年12月には『三条市体育文化会館』がいよいよオープンする。

	<p>これまでは優れた文化芸術鑑賞機会を求めて、『芸術鑑賞ツアー』などを企画し、出掛けていったが今度は「呼んでくる」といった発想や、また、昨今の将棋ブームの中で、平成 29 年度に開催した「将棋のタイトル戦」をこの基金を活用してもう一度招致を目指すなど……。委員の皆さまから今後の文化振興基金の有効な活用方法について御意見を頂きたい。</p>
花柳委員	「呼んでくる」ことにもこの基金を使ってよいのか。
丸山委員長	皆さんの御意見があれば、それも可能である。今まで、芸術鑑賞ツアーで表に見にいったが、これからは会館に呼んでくる費用にも使うことができる。
田村委員	こけら落としのイベントはどんなことを考えているのか。
丸山委員長	供用開始が 12 月だから、こけら落としは 12 月か。
田村委員	半年位の試運転期間が必要。こけら落としはその後がよい。
西村委員	市として祝いイベントを半年か 1 年やって、その間に職員が慣れるということである。
丸山委員長	市展が 1 月に開催されることは、決定だと思う。それもこけら落としだと思うが他にも案はあるのか。
笹倉補佐	12 月供用開始のタイミングでは、主に式典的なことが予定されている。その後、市展も含め、極端なことを言うと毎月、スポーツの大きなイベント、例えば相撲や大きな音楽のコンサートなど、半年や 1 年か分からないが定期的に大きめのイベントを開くことを考えている。大々的な花火を 1 度上げるこけら落としではない。
丸山委員長	12 月にオープニングイベントがあって、1 月に市展がある。
笹倉補佐	まずは、市展である。
西村委員	ステージ 3 倍の大きさになるのか。
花柳委員	奥行が 3 倍である。
西村委員	幅は同じである。
花柳委員	<p>中央公民館はステージに対して居る場所が無い。公民館としては高度だが、ステージは袖や後ろが無い。</p> <p>今回の施設は、設計図を見た段階で大道具を使うものや中央から呼んでくる会は不可能である。大道具を置く場所が無い。カツラや衣装を着ける本格的な日舞の舞台は新しいホールでは不可能である。中央公民館は、大道具のトラックがステージに着くことができる。</p>
西村委員	是非、使い回しができるように考えてほしい。
丸山委員長	重ね使い、使い回しができる管理を検討していただきたい。
丸山委員長	(4) のその他について何かあるか。
阿部係長	若手芸術家支援事業の渡邊美穂子展をよろしくお願ひしたい。
丸山委員長	これで議題はすべて終了したので、これにて閉会する。